

平成26年3月25日

避難計画を案ずる関西市民有志 様

川西市長 大塩 民生

原発事故時の避難計画などに関する質問について (回答)

平成26年3月14日付で提出されましたみだしのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

質問1. 避難元のおおい町との連絡・相談などは進んでいますか。

回答) 原子力災害に係る広域避難調整会議において、おおい町職員と2回各市町の情報交換を行いました。

会議開催日: 1回目 平成25年8月22日、2回目 平成25年11月11日

質問2. 避難所の体育館名は公表されていますが、要援護者への配慮や福祉避難所等での受け入れは考慮されていますか。

回答) 2回目のおおい町との協議の中で、当市においては福祉避難所の確保が進んでおらず、多数の要援護者を受け入れることは困難である旨を回答しています。

質問3. 避難中継所(30km圏外)から避難所までの移動手段はバスと聞いていますが、バス会社との連携は進んでいますか。

回答) 関西広域連合が策定している「原子力災害に係る広域避難ガイドライン(素案)」では、避難バスの確保は「避難中継所～避難先市町間のバスについては、避難元府県若しくは避難先府県が確保する。」と記載しているため、当市ではバス会社との連携は行っておりません。

質問4. 琵琶湖が汚染された場合、安全な水の確保・配布方法などは決まっていますか。

回答) 当市の飲料水等は琵琶湖から供給していないため、琵琶湖が汚染された場合の水の確保、配布方法などは決めていません。

質問5. 兵庫県のシミュレーションを見ると、川西市で避難受入が可能でしょうか。また、川西市民の避難について検討されていますか。

回答) 川西市で放射能汚染の影響により、屋内退避などの避難行動が必要となった場合は、おおい町からの避難者の受入は困難と考えます。また、川西市民の避難については、現在検討しておりません。今後、兵庫県が示す指針等により検討してまいります。

質問6. プルーム対策として、安定ヨウ素剤の備蓄や配布方法などは検討されていますか。

回答) 現在は検討しておりません。今後、兵庫県が示す指針等により検討してまいります。